

令和2年度 北方町

一般・特別会計等の 決算状況

決算に関する公表
地方自治法第233条第6項の規定により
令和2年度の当町の「決算」を次のとおり
公表します。

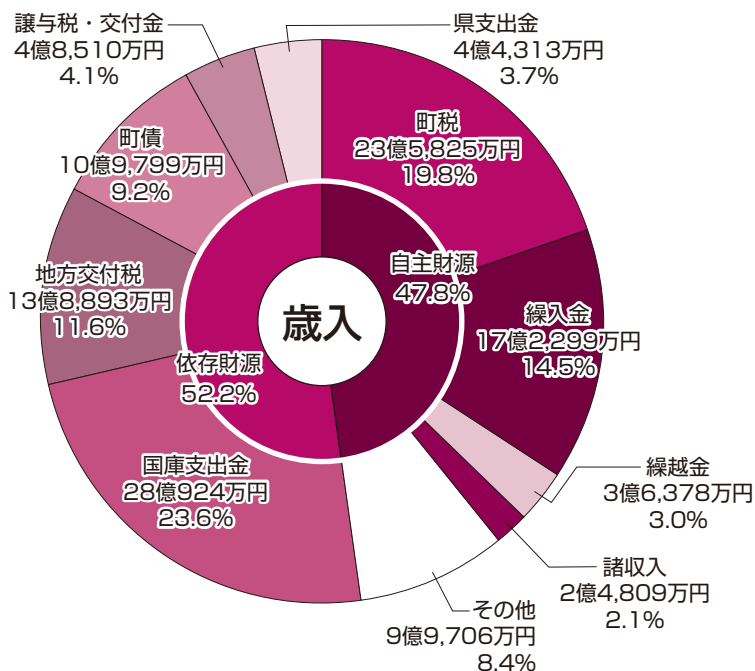
決算のあらまし

令和2年度一般会計における決算収支の状況は、歳入総額119億1,456万円（対前年度比76.8%の増）、歳出総額114億5,600万円（同79.7%の増）で、歳入歳出差引額は4億5,856万円となりました。

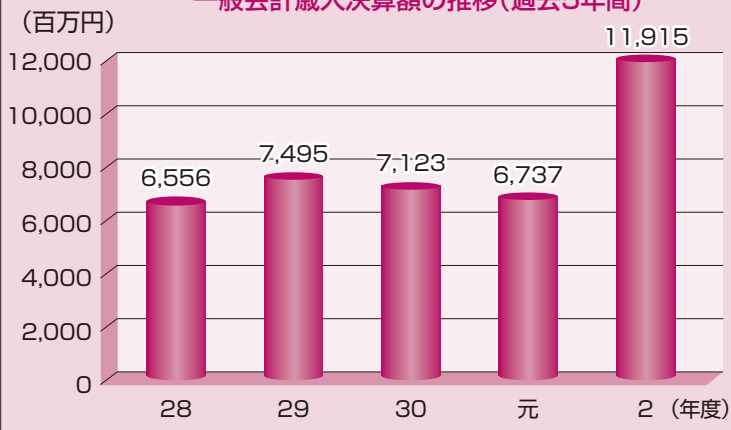
なお、実質収支額は歳入歳出差引額から、翌年度に繰り越すべき財源3,095万円を控除した4億2,761万円となり、これが翌年度への繰越金になります。

※この決算は、監査委員の意見書を添えて9月の定例議会に提出し、認定されたものです。

一般会計歳入 119億1,456万円



一般会計歳入決算額の推移(過去5年間)



町民1人あたりの歳入

| 総額 | | 644,518円 | ※町の人口18,486人 (令和3年3月31日現在) |
|------|--------------------|----------|---|
| 自主財源 | 町税 | 127,570円 | みなさんが納めた税金 |
| | 繰入金 | 93,205円 | 基金(貯金)を取り崩したお金 |
| | 繰越金 | 19,679円 | 前年度から繰り越されたお金 |
| | 諸収入 | 13,421円 | 県などから受託した事業のお金など |
| | その他 (使用料及び手数料他) | 53,936円 | 施設の使用料や保育料、寄附金など |
| 依存財源 | 国庫支出金 | 151,966円 | 町の事業に対し、国から交付されたお金 |
| | 地方交付税 | 75,134円 | 地方公共団体間の格差を是正するために国から交付されたお金 |
| | 町債 | 59,396円 | 国や金融機関から借り入れたお金 |
| | 譲与税・交付金 | 26,241円 | 所得税など国に納付された税金や、地方消費税など県に納付された税金から交付されたお金 |
| | 県支出金 | 23,971円 | 町の事業に対し、県から交付されたお金 |

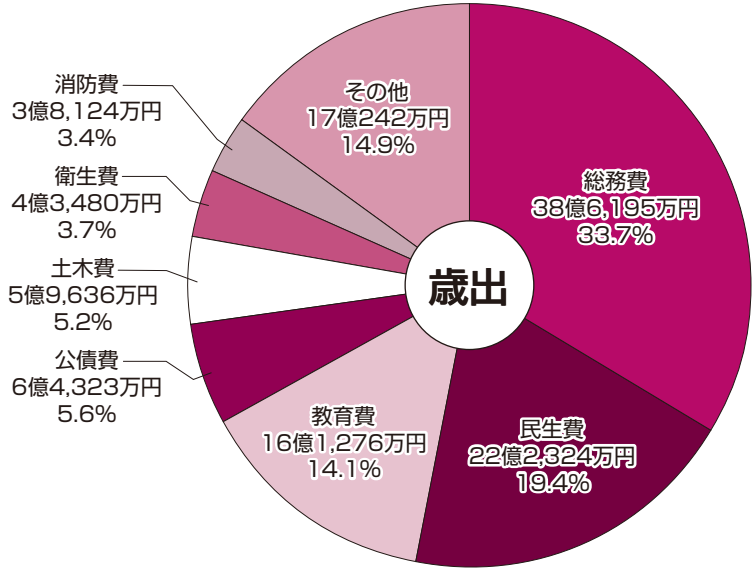
主な事業

一般会計歳出 114億5,600万円

GIGAスクール構想



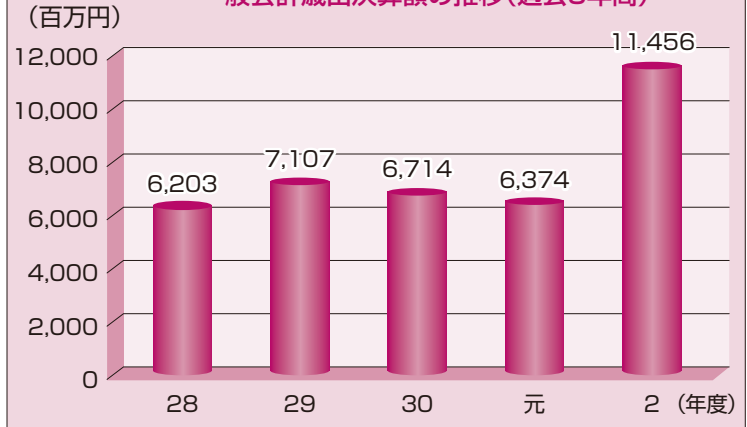
▲ タブレットを活用した授業の様子



特別会計

| | 歳入総額 | 歳出総額 | 差引残額 |
|---------|------------|------------|-----------|
| 国民健康保険 | 20億3,486万円 | 16億9,069万円 | 3億4,417万円 |
| 南東部開発事業 | 14億3,501万円 | 14億3,501万円 | 0万円 |
| 下水道事業 | 7億3,319万円 | 6億6,373万円 | 6,946万円 |
| 後期高齢者医療 | 2億2,625万円 | 2億2,062万円 | 563万円 |

一般会計歳出決算額の推移(過去5年間)



企業会計

上水道事業

| | 収入総額 | 支出総額 |
|-------|-----------|-----------|
| 収益的収支 | 1億8,133万円 | 1億2,899万円 |
| 資本的収支 | 1,595万円 | 7,429万円 |

*資本的収入額が不足する額 5,834 万円については、当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税・地方消費税資本的収支調整額及び建設改良積立金で補填しました。



町民 1 人あたりの歳出

| | | |
|-----|----------|--------------------------|
| 総額 | 619,712円 | |
| 総務費 | 208,912円 | 選挙、広報活動、交通安全対策、財産管理などの費用 |
| 民生費 | 120,266円 | 高齢者、障がい者、児童などの福祉の費用 |
| 教育費 | 87,242円 | 小・中学校、幼稚園、生涯学習などの費用 |
| 公債費 | 34,795円 | 国や金融機関から借り入れたお金の返済費用 |
| 土木費 | 32,260円 | 道路、河川、公園などの費用 |
| 衛生費 | 23,521円 | ごみ処理、保健衛生などの費用 |
| 消防費 | 20,623円 | 消防活動や防災対策の費用 |
| その他 | 92,092円 | 議会、商工業の費用など |